



3.11 from KANSAI 実行委員会
(事務局：大阪ボランティア協会 担当：永井)
電話 06-6809-4901 FAX06-6809-4902
e-mail：office@osakavol.org

2017年3月3日

震災復興支援イベント「3.11 from KANSAI 2017」開催まで1週間 市民・行政・企業・NPO、多様な担い手で支え合う地域づくりを目指して

～ 阪神・淡路、東日本、熊本それぞれの「市民による復興」の歩みを振り返り、これからを考える ～

3.11 from KANSAI 実行委員会は、阪神・淡路大震災を経験した関西として、「おたがいさま」の気持ちで、「関西でできること」を実行する震災復興支援イベント「3.11 from KANSAI 2017」を3月11日に梅田スカイビルで開催します。6回目となる今年は、メイン会場で熊本地震の発生を踏まえ、改めて阪神・淡路から東日本を経てつながり続けてきた「市民による復興」を軸に据え、「多様な担い手で支え合う地域づくり」をメインテーマに2つのパネルディスカッションを実施します。サブ会場では復興の様子を伝える写真展や震災復興応援のための物販を行います。



広報かまいし 2011年8月臨時号より

その時、全てが飲み込まれていった。。。。
(出典：広報かまいし 2011年8月臨時号)

大規模災害に備え、被災地を越えて「全員参加」の地域づくりを考える

「公助」は財政難で厳しく、「自助」も高齢化で難しくなっています。残る「共助」が重要になりますが、少子高齢化が進んだことで地域の手も少なく、ボランティアも集まりにくくなっています。そうした社会背景をふまえ、来るべき大規模災害に備えるために、メイン会場では2つのパネルディスカッションを実施します。前半では、「被災地を越えて考える日頃の備え」をテーマに、東北と熊本からもゲストを招き、阪神・淡路、東日本、熊本のそれぞれの復興の歩みを振り返り、市民の手による復興の課題や可能性から、日頃の地域社会のあり方についてのヒントを学びます。後半は、「多様な担い手で支え合う地域づくり」をテーマに、東北や熊本での経験を関西でどのように活かしていくのかという視点から、市民、企業、行政、NPOとの連携による「全員参加」の災害時対応について、立場を超えて議論する場を設け、来場者とともにこれからの地域での備えについて考えます。

2016年以降の写真を新たに追加し、復興の様子がわかる写真展を開催

2016年より開催の1日限りの写真展「わたしの見た3.11」をサブ会場で開催します。今回は、それぞれにとっての「3.11」や「東日本大震災の救援・復興」にかかる写真にエピソードを添えた写真に加え、新たに2016年以降の写真を募集し、復興の様子を伝えます。

■「3.11 from KANSAI 2017」開催概要

- 日時：2017年3月11日（土）メイン会場 14時から、サブ会場 12時15分から
- 会場：梅田スカイビル タワーイースト 36F
メイン会場・スカイルーム1、サブ会場・スカイルーム2
- 対象：3.11、東北へ思いを寄せる人、関西での備えを考えている人、など
- 主催：3.11 from KANSAI 実行委員会（〔構成団体〕一般財団法人ダイバーシティ研究所／NPO 法人遠野まごころネット／NPO 法人ユースビジョン／社会福祉法人大阪ボランティア協会〔事務局〕）
〔運営協力団体：おおさか災害支援ネットワーク／社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 大阪ボランティア・市民活動センター／認定NPO 法人トゥギャザー／株式会社PRリンク〕

●コンセプト：

「忘れない」：復興活動はこれからも続く。東日本大震災の「いま」を知り、風化させない。
「おたがいさま」：阪神・淡路大震災を知る関西。困ったときはおたがいさま。
「関西でできること」：関西だからこそできることを考える。関西での備えにつなげる。

●3.11 from KANSAI 2017の強化テーマ：

「わたしたちの6年 つながる・そなえる・ささえあう」

●プログラム：

<メイン会場：スカイルーム1> ※13時30分開場

14時00分から14時05分 開会挨拶 3.11 from KANSAI 実行委員長・早瀬 昇

14時05分から14時35分 **第1部** 「あれから6年 東北とつながる」

キーノートスピーチ 一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事／復興庁 復興推進参与・田村太郎さん

14時35分から14時50分 祈り～黙とう

14時50分から15時00分 休憩

15時00分から16時30分 **第2部①** 「そなえる、ささえあう part1～被災地を越えて考える日頃の備え」

ゲスト NPO 法人神戸まちづくり研究所 理事長・野崎 隆一さん ～阪神・淡路大震災の復興を担う市民の立場から

NPO 法人いわて連携復興センター 代表理事／NPO 法人@リアス NPO サポートセンター 代表理事・鹿野 順一さん ～東日本大震災の復興を担う市民の立場から

益城だいのすきプロジェクト「きままに」代表／益城町テクノ仮設団地自治会長・吉村 静代さん ～熊本地震の復興を担う市民の立場から

コーディネーター 一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事／復興庁 復興推進参与・田村 太郎さん

16時30分から16時45分 休憩

16時45分から18時15分 **第2部②** 「そなえる、ささえあう part2～多様な担い手で支え合う地域づくり」

ゲスト きっかけ食堂 前代表・原田 奈実さん、現代表・奥田 晴香さん

防災企業連合関西そなえ隊 隊員・(株)タカオカさん、事務局・湯井 恵美子さん ほか（依頼中）

コーディネーター 社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事・早瀬 昇さん

<サブ会場（スカイルーム2）> ※正午開場

12時15分から18時15分 1日限りの写真展 2017「わたしの見た3.11」

それぞれにとっての「3.11」や「東日本大震災の救援・復興」にかかる写真にエピソードを添えた写真を今年も会場内に展示します。2016年度に撮影された写真を追加募集して、「1日限りの写真展 2017」を特設展示します。写真をご覧いただきながら、それぞれが「3.11」を想う時間になればと願っています。

12時15分から18時15分 震災復興応援のための物販コーナー

・生活協同組合おおさかパルコープ

・トゥギャザー（東北、熊本の障害者福祉事業所の商品いろいろ）

・3.11fK 実行委員会（岩手県大槌町「奇跡の復興米」）

その他、3.11 関連 DVD 上映コーナー、交流室を併設します。

<WILLER EXPRESS CAFÉ>

18時30分から20時30分 有志懇親会（参加費3,500円）

<お申し込み>

お申込みは、こくち一ずの「お申し込みフォーム」↓よりお願いします。

PCより <http://kokucheese.com/event/index/453393/>